

土地、建物の面積は 平方メートルで

4月1日から実施

土地又は建物に関する計量については、計量法施行法、不動産登記法施行令附

則等により、昭和41年4月1日以降はすべて平方メートルの単位を用いなければなりません。従って尺貫法による単位で表示されている土地又は建物について、登記の申請もしくは登記簿の記載又は台帳申告もしくは登録をするには、地積又は床面積を平方メートルによる表示に換

換 算 率

1坪当り平方メートル	
1坪未満	3.3057
1坪以上 10坪未満	3.30578
10坪以上 100坪未満	3.305785
100坪以上 1,000坪未満	3.3057851
1,000坪以上 1万坪未満	3.30578512
1万坪以上	121分の400

算してすることになります。換算率は次のとおりです。

12月はメートル法… …使用推進月間

メートル法実施一月一日からは一般取引となります。しかし我國の混り、その目的が達成されるくため、市町村、商工会議所の期日が、いよには、メートル法以外のも乱した計量単位を、メートルのです。このような、完全所、商工会等の協力を得てく一方後に追のは使えなくなり、これにん法に統一するには、取引実施には市民一人一人の統一する必要があります。違反した場合は、五万円以下・証明だけの実施では、そ一に対する認識と協力がなこのため果では下の罰金という重い罰則がの目的を達することはできなければなりません。しかし皆様に早くメー付いています。ません。

永い間の習慣を一日で変え

メートル法に早く慣れましょう

完全実施に支障勿論、法律で規定されてい、商取引に実施すると同時に、ということとはむずかしい、思われますが、商店としてのないよう、十るのは取引・証明の場合だ、家屋内や事業場内など、却もものですから、県では日常生活のすべの面で生活に最も關係の深い、一般二月一日から三ヶ月です。裏から見れば、も日常生活のすべの面で生活に最も關係の深い、一般十一月までを、取引・証明以外の場合には、メートル法を使用し又、製商店に実施を呼びかけると使用推進月間とメートル法以外の単位を使、造工程中の計量も、メイトともに、売る方も買う方も定めました。用してもよい、ということにん法に切り替えることによお互いに早く慣れていた

いずれにしても、これは關係者の実施に対する熱意の有無が現われているものと、思われますが、商店として、一日も早く実施をして消費者に慣れってもらうことこそ、お客に対するサービスといへましよう。